

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		認定調査業務		課名	長寿支援課	事業No.	334	
				会計	介護保険特別会計			
				事業区分	政策	実施区分	継続	
根拠		主要区分	主	記号	計画等名称			
		戦略計画						
		分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
		法令・例規等			介護保険法			
事業目的		対象	新規に要介護・要支援認定を希望する者及び要介護・要支援認定の更新・変更を希望する者。					
		意図	各申請における要介護・要支援認定を希望する者に対し、要介護・要支援認定までの事務を円滑に行う。					

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		・介護保険法に基づき次に上げる事務を行い、円滑な介護認定事務を行います。 1 要介護・要支援認定申請の受理・受付をします。 2 要介護・要支援認定調査を行います。 3 主治医の意見書依頼と受理をします。 4 南信州広域連合介護認定審査会へ判定を依頼します。認定調書及び医師診断書等資料の伝送を行います。 5 審査会判定結果の受理及び要介護・要支援認定をします。 6 要介護・要支援認定結果の通知を発送します。		認定調査費				4,185
			主治医等意見書作成費				22,794	
			認定審査会共同設置負担金				18,078	
			会計年度任用職員				16,678	
			その他の経費				0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	新規・更新・変更申請数	件	6,000	5,061	6,000	5,611	6,500	5,074	6,500	4,953
	要介護・要支援認定調査数	件	5,800	4,927	5,800	5,468	6,000	4,955	6,000	4,506
	主治医意見書数	件	6,000	4,909	6,000	5,453	6,500	4,955	6,500	4,675

2年度決算(千円)	予算額		73,043	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		61,735	(そ)一般会計繰入金(10/10)						
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
その他		61,735								
一般財源		0								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	1	3	1	10	1	5,621	4,185	認定調査費
2	5	1	3	1	10	2	31,043	22,794	主治医等意見書作成費
3	5	1	3	2	10	1	18,078	18,078	認定審査会共同設置負担金
4	5	1	3	1	1	3	18,301	16,678	会計年度任用職員人件費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・要介護認定の申請受付から審査会を経て認定結果を通知するまでに、概ね30日以内で迅速に処理できるよう取り組んでいます。申請者は概ね希望する介護サービスを受けており、安心した生活につながっています。 ・現在は介護保険のサービスを利用されておらず、更新申請が必ずしも必要とならない場合は、介護予防事業への切替えなど丁寧な説明が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・審査会に必要な資料作成のために、認定調査及び主治医意見書の入手について迅速に進めます。 ・基幹包括支援センター係や地域包括支援センターと連携し、その方に必要なサービスの利用について理解を求めながら、適正な介護認定につなげます。							
次年度に向けての取り組み		・要介護認定の申請から結果までが概ね30日以内に終了するよう、引き続き迅速な事務執行に努めます。 ・軽度な場合の新規申請時の相談やサービスの利用がない場合の介護予防事業利用の促進について、引き続き地域包括支援センターと連携し周知を行います。							